

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	街区防災性能等向上促進事業		担当部局庁	国土交通省		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～		担当課室	都市局まちづくり推進課		課長 清瀬和彦		
会計区分	一般会計		施策名	11 住宅・市街地の防災性を向上する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	検討中		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	人口・機能等が集中する交通結節点のビル群等において、ソフト・ハード両面の対策を地域の総意に基づき一体的・計画的に講じることにより、大規模災害が発生した場合における避難者・帰宅困難者の発生など人的・経済的被害等を抑制し、基本的な都市機能の維持・継続性の確保を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	大規模災害が発生した場合に都市機能の維持・継続性の確保を特に図るべき地域において、地方公共団体やビル所有者等からなる街区防災に関する協議会が行う防災安全性及び事業継続性の向上を図る以下のソフト・ハード両面の取組みに対して支援を行う。 ・避難対策 ・各施設における避難スペースの確保、備蓄食料・飲料水等の確保及び提供等に関するルールの設定 ・避難施設、備蓄倉庫、非常用発電設備等の整備 等							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計					1,000	
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	検討中		成果実績					
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	検討中		活動実績 (当初見込み)					—
							() ()	
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	街区防災性能等向上促進事業費補助金	—	1,000	平成24年度新規要求				
	計	—	1,000					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>我が国経済を支える大都市の機能維持は国家的課題であり、大都市の交通結節点やオフィスビルが集積する地域など特に防災性及び事業継続性の確保が必要な地域において、ハード・ソフト両面での対策を地域の総意に基づき一体的・計画的に講ずることにより、大規模災害が発生した場合における人的・経済的被害を抑制し、都市機能の維持・継続性の確保を図ることが重要であり、本事業においてその支援を講ずるものである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>国民生活の安全・安心の確保の観点から優先度の高い事業であり、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			